



2010 年度冬

自然戦隊マガレンジャー 活動報告

マガレンジャーの心得(こころえ)…①自然を大切にします、②宮島沼の生き物を守ります、③友達と仲良くします

■冬の活動～おしるこ&かまくら



今回のテーマは「みんなで協力してかまくらを作り、美味しくおしるこを食べよう」。リーダーは小学6年生の達也隊員と拓朗隊員です。事前にセンターに集まり、テーマ設定、計画書作り、他隊員へ配る指令書作りまで二人で頑張ってくれました。当日もちろん、リーダー仕切りで「おしるこチーム」「かまくらチーム」にわかれての作業です。マガレンジャーになりたい！という小学2年生がプレ隊員として参加してくれたのですが、何をしたら良いか分からずウロウロしている彼らに、先輩隊員が「この作業をやったらよいよ」と指導している姿が印象的でした。かまくらの穴掘りが思ったより大変で、全隊員が入れる大きさにはなりません、雪の中であま～いおしるこに舌鼓を打ちました。

■春キャンプ

隊員「春キャンプやるの？」

副隊長「やりたかったら、企画して下さい。」

隊員「了解！計画するっ」

そんなやり取りから始まった春キャンプ。私はもう高校生になるからと、今までに何度もリーダー役をこなしている妃奈子隊員(中学3年)が、有香隊員(中学2年)の補佐役となり、二人でリーダーを勤めてくれました。

活動は、前年に一歩園ジュニア自然環境賞をいただいた影響か、マガレンジャーの活動を紹介する紙芝居作りに決まりました。



全体の流れ、細かい作業スケジュール、食事の計画と準備。1泊するキャンプは、いつもの活動より、リーダーもちよっぴり大変です。

現在のマガレンジャーの活動は、隊長(牛山)、副隊長(岡野)ともに、危ないことや困っていることが発生しない限りは何も手を出しません。今回の春キャンプでとても感心したのは「そろそろ時間だよ」「寝なさい」「それは不公平になるよね？」など今まで言ってきた注意をしなくても、全て子供たちの力でやりきったこと。短い時間で紙芝居を完成させ、2011年度の年間計画も立てることができました。

2010年に中学3年生だった隊員たちがとても熱心だったおかげで、マガレンジャーの活動はとても活発になってきました。次のNewリーダーの立候補と、農村地帯だけでなく街中の子供たちの入隊と。次のステップへの目標はまだありますが、子供達が面白いと感じる活動をどんどんやっていきたいです。

